

1 単元名 はたらく犬について調べよう
「もうどう犬の訓練」

6 単元の指導計画および評価計画（全12時間 本時9/12）

時	○主な学習活動 ☆担任の支援 ★図書館の支援	評価			
		関 意 態	読 む	知 理 技	主な評価規準（評価方法）
第 一 次	1	○「はたらく犬について紹介するリーフレットを作る」という単元のめあてを知る。 ☆完成したリーフレットを示し、見通しをもたせる。 ○リーフレットについて知る。 ○調べたい犬を決め、はたらく犬についての本（マイブック）を選ぶ。 ★4種類のはたらく犬の本を紹介し、並行読書への意欲づけをする。	○		・リーフレット作りに意欲を持ち、進んで調べたい犬の本を選んでいる。（行動観察・発言）
第 二 次	2	○教材文を読み、内容のまとまりから、「はじめ」「中」「おわり」に分け、大まかな文章構成をつかむ。 ☆内容のまとまりや題名につながる言葉に気をつけて読ませ、構成をとらえられるように指導する。	並 行 読 書 （ マ イ ブ ッ ク ）	○	・内容の中心を捉えたり段落相互の関係を考えたりしながら、教材文を読もうとする。（行動観察・発言） ○ ・教材文を読んで、指示語や接続語の役割を理解している。（発言・ノート）
	3 4 5 6	○教材文を読んで、意味段落ごとに内容を要約する。 ☆★段落のまとまりごとに、文章の要点や細かい点に注目させ、内容を分かりやすく要約させる。		○	・文章の要点や細かい点に注意しながら読み、書かれている内容を要約している。（発言・ノート）
	第 三 次	7		○マイブックを読み、内容のまとまりから、大まかな文章構成をつかむ。	○

		○内容のまとめりごとに見出しをつける。	並行読書 (マイブック)			○ の関係を考えたりしながら、本を読もうとする。(行動観察・発言) ・マイブックを読んで、指示語や接続語の役割を理解している。(発言・ノート)	
8 9 (本時) 10 11		○マイブックを内容のまとめりごとに要約し、リーフレットにまとめる。 ☆グループで大事な言葉や文を確かめ合わせながら進める。 ○参考文献も記載することをおさえる。			○		・「はたらく犬リーフレット」をつくるために、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、書かれている内容を要約している。(発言・リーフレット)
第 四 次	12	○要約についての理解を深めるために、友だち同士でリーフレットを読み合い、感想を交流する。 ○単元の学習をふり返る。			○		・友達のリーフレットを読み、友達の要約文のよさに気付いている。(発言・付箋)

7 本時の展開 (9 / 12 時間)

(1) ねらい

- ・マイブックの2つ目の訓練について友達に分かりやすいように、内容を要約することができる。(読む能力)

(2) 展開

主な学習活動	指導上の留意点 (・) と評価 (◇)
1、前時までの学習を想起する。 2、今日のめあてを知る。	・前時の訓練1の要約文を確認させる。 ・要約のポイントを提示し、確認する。
3、学習の見通しをもつ。	・「①大事な言葉を見つける。②1人で要約する。③グループの人に要約した文を発表して、アドバイスをもらう。」という本時の流れを知らせ、見通しをもたせる。
4、大事な言葉や文を見つける。	・大事な言葉や文とは、「訓練2はどんな訓練

大事な言葉や文に気をつけて、要約しよう。

<p>○個人で考え、大事な言葉や文を見つけ、資料（マイブック）にアンダーラインを引く。</p> <p>○グループで話し合い、みんなが大事だと思う言葉や文に赤鉛筆でアンダーラインを引く。</p> <p>5、大事な言葉や文に注意して、内容を要約する。</p> <p>6、要約文をグループ内で発表し合い、アドバイスをし合う。</p> <p>7、本時の学習をふりかえる。</p> <p>8、次時の学習について知る。</p>	<p>か」に関係のあるものであることをおさえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練2に関する大事な言葉や文を見つけられているか確認してまわり、必要によって助言を行う。 ・話し合いの際には、理由もつけて話し合わせる。 ・書くのが難しい児童には、「犬はどんな訓練をするの？」などの質問をし、説明をさせて考えさせるようにする。その際、言葉を補足したり、言い換えたりする支援を行うようにする。 <p>◇「はたらく犬リーフレット」をつくるために、大事な言葉や文に気をつけて読み、書かれている内容を要約している。(ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイブックから訓練3にあたる部分を要約することを知る。
---	--

(3) 本時の評価

評価の観点	十分満足できると判断される児童の具体例	おおむね満足できると判断される児童の具体例	支援を要すると判断される児童への指導の手立て
読む能力	大事な言葉や文章を落とさないように、自分の力で言葉を補ったり書きかえたりしながら、内容を要約することができている。	大事な文章を抜き書きしたものをつなぎ、内容を要約することができている	要約の際、「犬はどんな訓練をするの？」などの質問をし、説明をさせ、言葉を補足したり、言い換えたりなどの支援をする。